



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」 Let Your Light Shine
アジア地域会長主題 「変革のための光となろう」 Be the light for change
西日本区理事主題 「未来に灯そう希望の光」 Let's illuminate the light of hope for the future
中部部長主題 「みんなで参画」
金沢クラブ会長主題 「心を一つにし、思いを一つにして、固く結び合おう」

2024 5 月間強調 LTOD YIA

今月の聖句(北村まやさん)

「足がよろめく」とわたしが言ったとき 主よ、あなたの慈しみが支えてくれました。私の胸が思い煩いに占められたとき あなたの慰めがわたしの魂の楽しみとなりました。

詩編 34 編 18-19 節

5 月強調月間

リーダーシップを学んでください。クラブ・部・区などあらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップしてリーダーシップを身につけてください。 中村隆司 ワイズリーダーシップ開発委員長 (京都ウエル)

ユースの活動に応援と支援を!

吉田由美 Yサ・ユース事業主任 (大阪なかのしま)

5 月例会 プログラム

とき 2024年5月16日 (Thu.) 18:30~20:30
ところ れんが亭
会費 ¥3,000 (会員は無料) ¥2,000 円 (メット)

司会 北村まやさん
開会・点鐘 山内ミハル会長
主 題 司 会 者
ワイズソング 一 同
今月の聖句 北村まやさん
ゲスト紹介 山内ミハル会長
食前の感謝 吉川與志子さん
スピーチ “フレイル予防”
宮野良枝さん
宮川節子さん
ハッピーバー スデー 山内ミハル会長
ニコニコタイム 吉川與志子さん
委員会報告
Y M C A の 歌 一 同
閉会・点鐘 山内ミハル会長

会 長 山内ミハル 直前部長 山内ミハル
副会長 数澤 輝夫 書 記 南 唯乃
会 計 吉川與志子 ネット会長 数澤 淑子

4 月 クラブ活動状況

第 1 例会 (4月18日 Thu.)

メ ン: 数澤、北村、山内、吉川 (4名)

出席率: 50%

メネット: 数澤、北村 (2名)

とやまクラブ: 清水、島田、川渕、中島、小泉、青島、村上 (7名)

ゲ ス ト: 深谷、遠藤、松本、正野、北村 (5名)

第 2 例会 (4月25日 Tue.)

メ ン: 数澤、北村、山内、吉川 (4名)

メネット: 数澤 (1名)

ニコニコタイム

18,500 円

クラブファンド 累計 73,500 円

BFポイント

切手 250g 累計 450g

現金 0円 累計 0円

第一例会: 毎月第三木曜日 18:30~20:30

れんが亭 金沢市大和町 1-1

Tel (076-26-3113)

第二例会: 毎月第四木曜日 17:30~20:00

金沢ニューグランドホテル 12F (ロア) Tel (076-233-1311)

「紫式部公園」を訪ねて 数澤 輝夫

去る日、越前海岸通りの水仙を観に行く途中、越前市内を走っていると「紫式部公園」という看板が目に残りました。気楽なドライブでもあり、ちょっと寄り道をしようということになりました。折しもテレビのNHKでは日曜日夜の大河ドラマ「光る君へ」が放映中で毎週観て楽しんでいたところでした。こんなところに「紫式部公園」があるとは知りませんでした。紫式部は生涯でただ一度、都を離れて暮らした場所が越前市。越前国司となった父とともに訪れ、一年あまりを過ごしたといわれています。これを記念してつくられた「紫式部公園」は池をめぐらし、全国で唯一といわれる寝殿造りの釣殿をしつらえ、紫式部が生きた平安時代の趣を今に伝えています。金色に輝く紫式部像は圧巻でした。その周囲に紫式部の歌碑が3基ありました。



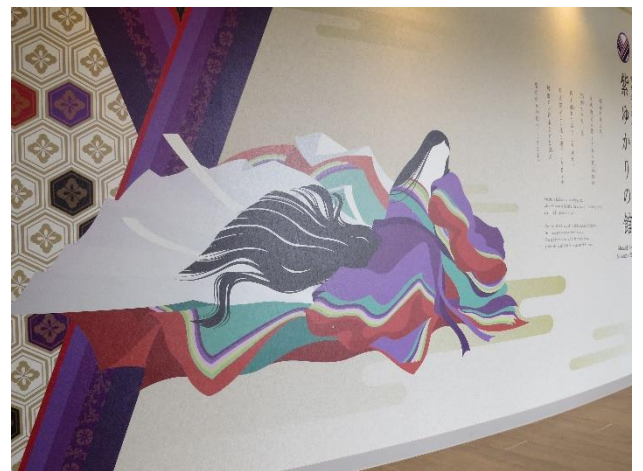
紫式部講演の庭園



金色に輝く紫式部像



歌碑 春なれど…



展示室 紫式部

「ここにかく日野の杉むら埋む雪

小塩の松にけふやまがへる」
紫式部が越前で迎えた初めての冬に詠んだ歌です。日野山<越前>の杉と小塩山<京>の松を対比させている歌。紫式部の京への思いがこめられています。

「春なれどしらねのみゆきいやつもり

とくべきほどのいつとなきかな」
当時、越前国の松原客館には宋人が滞在していました。のちに紫式部の夫となる藤原宣孝が「宋の人々を見て越前に行き、紫式部に会いたい」と手紙を送ってきたようです。しかし紫式部が返事にした歌は「私の心はいつ貴方に対して解けるのかわかりません」といった突き放したものでした。

「身のうさは心のうちにしたひきて

いま九重に思ひみだるる」

夫である藤原宣孝を亡くし、一人娘の賢子<のちの大式三位>を育てていた紫式部。一条天皇の中宮彰子のもとに出仕するようになりますが、思い乱れることが多いようです。また翌年に 賢子（けんし・かたこ＝のちの大式三位）を出産するものの、1001年（長保3年）宣孝の死によって結婚生活は終止符を打たれた。夫・宣孝の死後、『源氏物語』の執筆を始めたと考えられる。本名は未詳だが、角田文衛氏によって「藤原香子（たかこ・かおりこ・こうし）」説が提起されている。父は、藤原為時。母は、藤原為信の娘。幼い頃から才気を発揮しており、父・為時は紫式部が男子でなかったことを惜しんだらしい。

996年（長徳2年）、紫式部の父である藤原為時が越前守に任ぜられ紫式部は父とともに越前へ下向します。越前国府は越前市内の武生（たけふ）にあり、紫式部は997年（長徳3年）の秋～998年（長徳4年）春頃、即ち1年余りを越前で過ごし、帰京したのです。是非一度は「紫式部公園」へお出かけになってはいかがでしょうか。

【4月例会の報告】

4月例会は、1月に予定していて、能登半島地震によって、富山、石川に大きな被害が出たため、延期となっていた“とやまクラブとの合同例会”となりました。かねてよりスピーカーにお願いしていた正野忠之様（元泉北クラブ）、元理事の遠藤通寛ワイズ（泉北クラブ）、現理事の深谷聡ワイズ（名古屋クラブ）の錚々たるメンバーがゲストとして参加してくださり、富山からは西日本区書記の清水淳ワイズと8人のメンバー、金沢クラブからは7名が集まりました。

数澤輝夫ワイズの司会により、定刻に会長・山内の点鐘から開会となりました。主題報告、ワイズソング斉唱、今月の聖句のあと、ゲストが紹介され、お一人ずつご挨拶をいただきました。

深谷理事：とやま・金沢の両クラブの会長、会員及び被災された清水西日本区書記と被災者の皆さんへの熱く、温かいねぎらいと励ましの言葉をいただきました。今後、中部5クラブがそれぞれの個性を生かした活動を期待すると宣べられました。

宮川 節子氏のプロフィール

福祉施設、産業給食、病院で管理栄養士として勤務した後、現在栄養士会のケアステーションで在宅訪問栄養士として栄養講座や個別訪問栄養指導をしている。

宮野 良枝氏のプロフィール

産業給食、病院で管理栄養士として勤務した後、現在栄養士会のケアステーションで在宅訪問栄養士として栄養講座や個別訪問栄養指導をしている。

松本部長：元旦に起こった能登半島地震のため、この富山・金沢合同例会が今月に延期になったので、部長として参加できることになった。6月の西日本区大会に向けて部長主題を決め、その成功を願ってきた。申込方法をウェブに変えたことで時間がかかり、案内が遅れたことをお詫びする。今まだ参加人数は予定通りではないので、申し込み締め切り期限を少し伸ばそうと考えている。皆さんには一人でも多く参加してほしいとのこと。



遠藤元理事：ここ（金沢）に来る前に、松山や徳島を訪ねたが大きな被害はなかったとのこと。西日本区には災害支援金があるので、今回それを送った。台湾からも、今まで日本の災害に対して多くの支援をいただいているので、その感謝として、「見舞金」という形で支援金を送った。8月にはタイのチェンマイで国際大会（2年に1度）が開かれるので、できれば参加していただきたい。西日本区大会で皆様に再会できるのを楽しみにしている。

清水西日本区書記：西日本区のYMCAの活動について紹介された。続いて、5月のゴールドデンウィークを

利用して、神戸ポートクラブとその兄弟クラブの東京、仙台のクラブが共同で、能登の輪島で、被災地支援のための餅つきを計画している。金沢クラブも出来る方は協力してほしい。



川渕とやまクラブ会長：とやまクラブの方々には、自己紹介をしていただいた後、今年の元旦、今までに経験したことのない地震に見舞われたこと、翌日には支援のため能登（珠洲）に向かったこと、能登の被害状況は想像以上で、途中穴水で車を乗り捨てなければならなかったこと、何も食べる物がなくて、こちらで買えるだけ買って持っていたこと、はじめ500名ほどいた被災者も金沢などへ避難して少しずつ減っていったが、まだまだ支援が必要であり、協力をお願いします。

続いて、食事タイム。イタリアン料理を楽しんだ後、正野氏の“ワイズを離れて思うこと、感じたこと”と題してスピーチがありました。

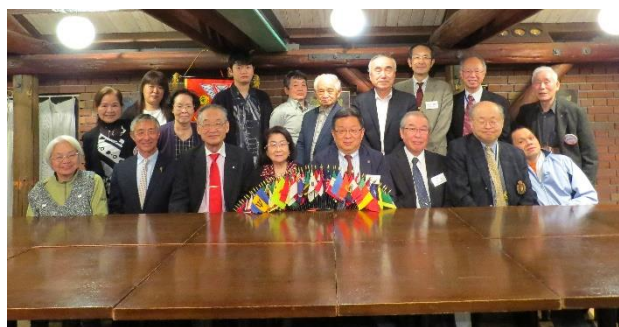
学生時代、YMCAでユースリーダーとして活動。あるきっかけがあり、ワイズに入会。ワイズメンバーとなって24年。多くの先輩、後輩との出会いがあり、委員、会長、主査、部長等多くの役を歴任した。素敵な仲間たちに恵まれた24年間だった。しかし自分に限界を感じ、区切りをつけるため昨年6月をもって、ワイズメンズクラブを退会。



ワイズを離れてみて思うことは、まず、ワイズは良い奉仕団体だと思う。多くの仲間と出会うことができる。その仲間たちは本当に優しい。活動を通し

て自分磨きになる。もちろん課題もある。この1年、多くのクラブから入会のお誘いを受けた。そして、戻ろうと決め、元居たクラブに再入会することにした。そしてユースリーダーを大事にしたい、これが私のライフワークである。

スピーチに続いて、ハッピーバースデーで清水西日本区書記、青島ワイズ（とやまクラブ）、吉川ワイズ（金沢クラブ）、北村氏（金沢クラブ）にプレゼントが送られました。続いてニコニコ、YMCAの歌を斉唱し、閉会点鐘で会を閉じました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。



【4月第二例会】

日時：4月25日（木）17：30～20：00

場所：金沢ニューグランドホテル F3 犀江

出席：数澤輝夫・淑子、北村まや、吉川與志子
山内ミハル

議題1：5月例会について

スピーカーの決定

担当の決定

議題2：滋賀蒲生野クラブとの懇親会について

日時 5月26日（日）18：30

場所 金沢茶屋

翌27日（月）のプログラムについて

議題3：ブリテン5月号の内容について

Happy Birthday

西 信之君	5月6日
幸正まり子さん	5月19日

【6月の担当】

巻頭言	山内ミハルさん
司会	吉川與志子さん
聖句	吉川與志子さん
ニコニコ	数澤 淑子さん

いざ立て

1. いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん

YMCAの歌

1. 若人のあつきのりは
百年の歴史をつづる
とこしえののぞみにもえて
さかえありYMCA
われらまたこぞりて起たん